

産業構造審議会貿易経済協力分科会特殊貿易措置小委員会（第15回） 議事要旨

日時：平成18年9月22日（金）10：00～11：20

場所：経済産業省本館17階西3国際会議室

概要

産業構造審議会貿易経済協力分科会第15回特殊貿易措置小委員会（小委員長：松下満雄成蹊大学教授）を開催した。

議事

1. 韓国ハイニックス社製DRAMに対する相殺関税措置について
2. 韓国及び台湾産ポリエステル短繊維AD課税延長調査について
3. WTO関連の動きについて
 - WTOルール交渉の最近の動きについて
 - バード修正条項に係る対抗措置の延長について
 - 米国のゼロイング制度について

議事概要

事務局より配布資料に基づき、1. 韓国ハイニックス社製DRAMに対する相殺関税措置について、2. 韓国及び台湾産ポリエステル短繊維AD課税延長調査について、3. WTO関連についての説明があり、説明のあった内容について質疑応答を行った。

配布資料

- 資料1 韓国ハイニックス社製DRAMに対する相殺関税措置について
- 資料2 韓国及び台湾産ポリエステル短繊維AD課税延長調査について
- 資料3 WTO関連の動きについて

お問い合わせ

貿易経済協力局貿易管理部
特殊関税等調査室
TEL：03-3501-3462

最終更新日：2008年2月4日